取扱説明書

簡易取り付け型

保管用

蛍光灯シーリング
（天井付専用）

yamada

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのし方などご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

■仕　様

品　番	適合ランプ	使用電圧
LF-3531・LF-3532	E26 電球形蛍光灯 EFA（電球色）22 Wまで×4 灯	AC100V（±6%）

この取扱説明書のマークについて

⚠ 警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠ 注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗ このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
🚫 このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

取り付け　取り扱い上の注意

すぐ取り付けられます

角形引掛けシーリングボディー

丸形引掛けシーリングボディー

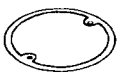
引掛け埋め込みローゼット

配線器具の取付工事が必要です

配線だけの場合

付属の引掛けシーリングボディーを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合


市販の引掛け埋め込みローゼットを取り付けてください。

⚠ 警告

🚫 破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★器具の落下事故や漏電による火災、感電事故の原因となります。

破損しているもの

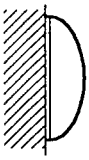
ガタつくもの

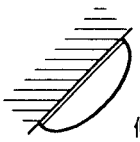
🚫 樹脂製ボックスカバーには取り付けないでください。
★器具の落下事故の原因となります。

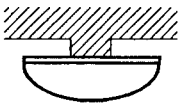
❗ 付属の引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。
電気店または工事店に依頼してください。　**★一般の方の工事は法律で禁止されています。**

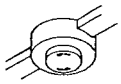
🚫 一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

🚫 次のような場所には取り付けないでください。　**★器具の落下事故によるけがの原因となります。**


壁　面


傾斜した場所


不安定な場所


ケースウェイにセットされている配線器具

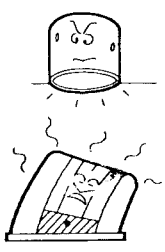
🚫 器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

🚫 器具の下面を布などで覆わないでください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。

⚠ 注意

ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ１００Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。

この器具は周囲温度５℃～３５℃の中で使用してください。
★過熱して、発煙や発火の原因となります。



🚫 ヒビの入ったカバーや、一部が欠けたカバーは使用しないで下さい。
★カバーの破損、落下の原因となります。

🚫 調光器（ライトコントロール）との併用はできません。
★不良点灯や調光器、照明器具の故障の原因となります。

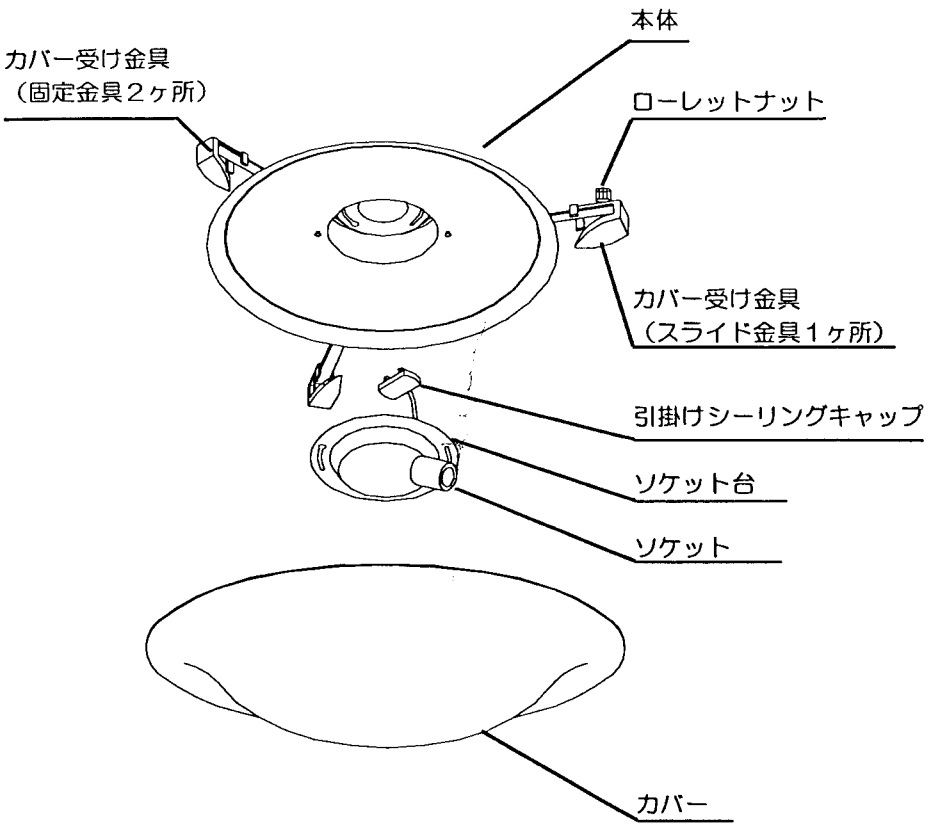
🚫 温度の高くなるもの（ガスレンジやエアコンの吹き出し口など）の近くに設置しないでください。
★器具カバーの変形や火災の原因となります。

🚫 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなど原因となります。

各部の名称

（説明図は、 一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、 お買い上げ店または山田照明サービス受付窓口までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付 属 品 】

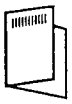
角形引掛けシーリング
ボディー ・ ・ １個

木ネジ （シーリングボディ用） ・ ２本

座付き木ネジ ・ ・ ・ ・ ・ ２本
（取り付け金具用）

E26電球形蛍光灯EFA（電球色）
２２W ・ ・ ４個

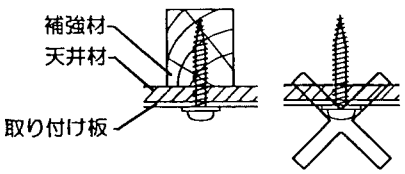
取付金具 ・ ・ ・ ・ ・ ・ １個
（本体取り付けネジ２本付）


取扱説明書 （本書） ・ ・ ・ １枚

取り付け場所の確認

⚠警 告

取り付け金具は、 必ず補強材のある場所に取り付けてください。
★補強材のない場所に取り付けた場合、器具の落下事故の原因となります。

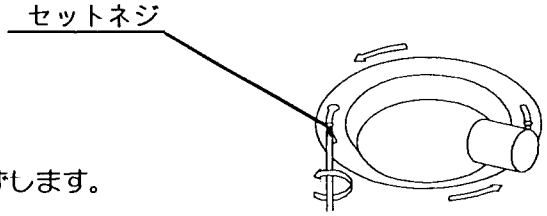


⚠注 意

建物の構造によっては、 付属の木ネジでは取り付けられないことがまれにあります。 そのような場合には、 器具取り付け場所の構造を確認の上、 適切な長さの木ネジにて取り付けてください。

取り付ける前に

●本体からソケット台をはずします。

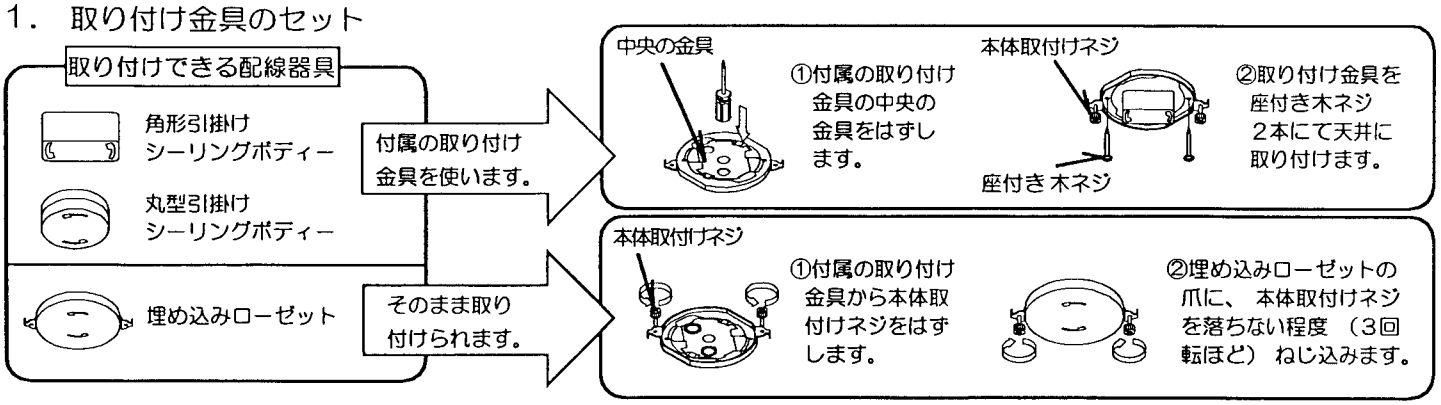


①セットネジ （２本） をゆるめます。
②ソケット台を左に回転させ、 ソケット台をはずします。

取り付け方　⚠注 意　❗必ず電源を切ってください。 感電事故の原因となります。

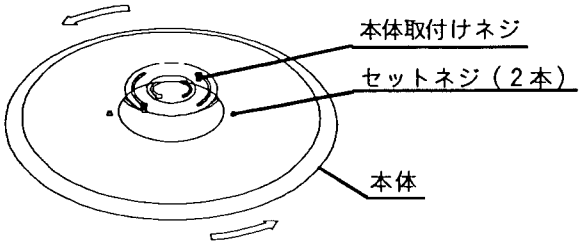
⚠警 告　器具の取り付けは、 説明書に従い確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

1． 取り付け金具のセット



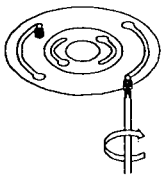
2． 本体の取り付け

①本体取付けネジの頭を本体のダルマ穴に通します。



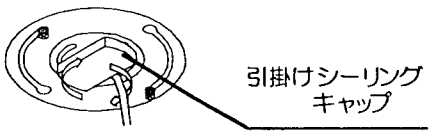
②本体を左に回し、 ネジの頭が溝の中央付近に来たらネジをしっかり締めて本体を固定します。

⚠注 意 **締め込みが不十分な場合、器具の落下による「けが」の原因となります。**



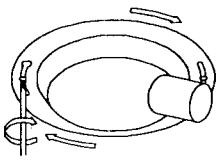
3． 引掛けシーリングキャップの接続

引掛けシーリングキャップを引掛け埋め込みローゼット、 または引掛けシーリングボディに差し込んで、 時計方向に止まるまで回転させます。



4． ソケット台の取付け

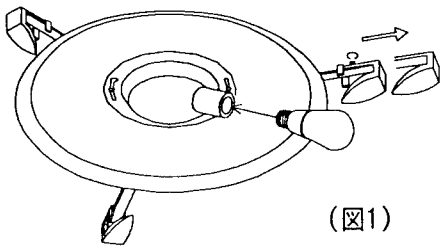
①ソケット台のダルマ穴に本体のセットネジを通します。
②ソケット台を時計方向に止まるまで回転させてから、 セットネジを締め込み固定します。



5． ランプのセット

●ランプをソケットにねじ込みます。 （図1）

⚠ 注 意 ⃠ ランプは乱暴に取り扱わないでください。
★ランプ割れ等の事故の原因となります。



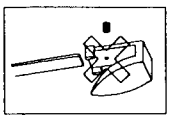
（図1）

6． カバーのセット

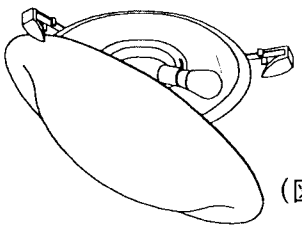
●カバー受け金具は、 3個です。 内1ヶ所は可動式のスライド金具です。 2ヶ所は固定式です。

①1ヶ所のスライド金具の上のローレットナットをゆるめて可動式スライド金具を外側に引き出します。 （図1）

⚠ 注 意 ⃠ スライド金具は絶対に取りはずさないでください。



②固定式のカバー受けにカバーの端を差し入れます。 （図2）



（図2）

③カバーを片手で押えながら、 引き出したスライド金具を本体中心の方へ戻し、 ローレットナットを締め込みスライド金具を確実に固定してください。 （図3）

⚠ 注 意 ⃠ スライド金具は最後まで戻してください。
★途中で固定するとカバーが落下する原因となります。

（図3）

スイッチ操作

壁スイッチにて「ON－OFF」操作を行います。

お手入れについて　⚠注意　必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

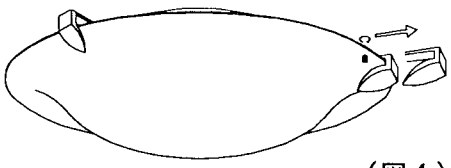
⚠注意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

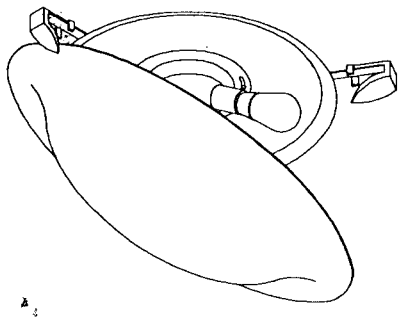
●スイッチを切った直後の電球は熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。
★感電事故の原因となります。

●ランプは乱暴に扱わないでください。
★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると異常加熱による火災の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換



（図4）



（図5）

1. 壁スイッチを切ります。

2. カバーをはずします。

●カバー受け金具は、３個です。内１ヶ所は可動式のスライド金具です。
２ヶ所は固定式です。
①片手でカバーを押えながら１ヶ所のスライド金具の上のローレットナットをゆるめて可動式スライド金具を外側に引き出します。（図4）
②静かにカバーをはずします。（図5）

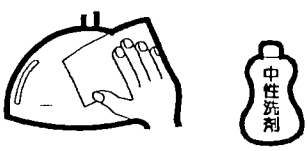
⚠注意
スライド金具は絶対に取りはずさないでください。

3. ランプを交換します。
4. カバーを取り付けます。

取り付け方の 6. カバーのセットを参照ください。

◆お手入れのしかた

①スイッチを切ります。
②柔らかい布に中性洗剤を浸し、よく絞ってから汚れを拭き取ります。
③汚れを落とした後、洗剤分を拭き取ります。
④最後に乾いた布で、水分を完全に拭き取ります。



■アフターサービスについて

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、**器具の型番**（器具本体のラベルでご確認ください）、**故障の状況、ご使用期間**をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。